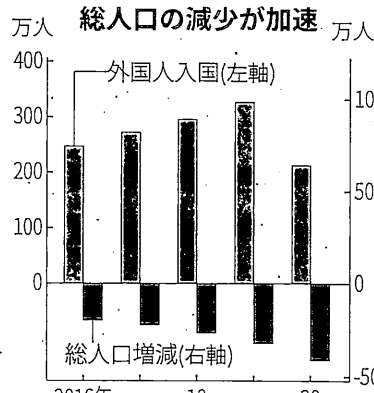




糸

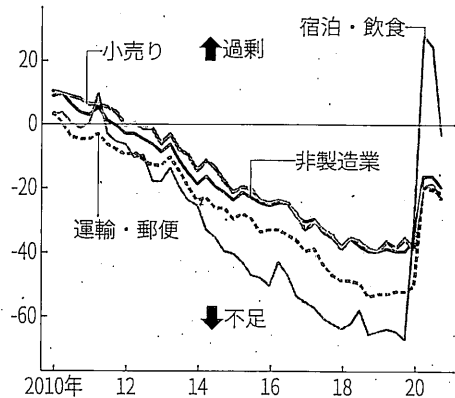
新型コロナの感染拡大を防ぐ入国制限などによ



総人口の減少が加速 (注)総人口は年間増減。20年は概算で8月以降の入国は19年のデータを反映

いた雇用人員判断指数が全規模・全産業でマイナス10だった。最初の緊急事態宣言期間後の6月は

小売業などの人手不足感は根強い



雇用人員判断指数(「過剰」-「不足」)、全規模

日銀の若田部昌澄副総裁は3日、3月に予定する金融政策の「点検」について「金融緩和の後退方向での議論ではない」と強調した。

学び直しに収入増効果

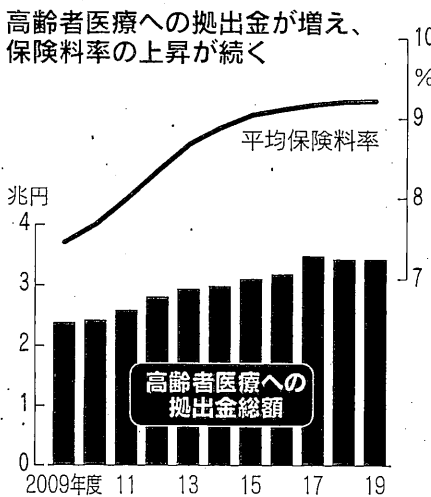
内閣府分析 OJTや海外留学

内閣府は「リカレント教育(学び直し)」の実施で、収入が増える傾向が強いと分析結果をまとめた。

健保組合、解散増の懸念

健康保険組合の財政悪化は当止まりその間にな

高齢者医療費が膨張 料率引き上げ限界に



高齢者医療への拠出金が増え、保険料率の上昇が続く

度比で1兆円超も増えた背景には、75歳以上の後

ある。健保に詳しい大和総研健康経営事業開発室の佐井吾光副部長は「保険料から支出する高齢者医療費の金額が膨らみすぎ、健保組合の持続性が低下している」と指摘する。

年度には10・2%と10%を上回る恐れがある。団塊の世代が75歳に到達し始める22年度には高齢者医療への拠出金が一段と増え、収支を均衡させるには10・5%にする必要があるという。

いまだでは全体の22%にあたる304組合が料率を協会けんぽの平均(10%)以上で設定している。ばや、国民健康保険には独立を維持するよりも解散して協会けんぽに合流した方が保険料率を低くできる状態だ。

19年春には51万人の加入者を抱え全国最大規模だった人材派遣健康保険組合や、16万人の日生協健康保険組合など加入者

け入れた  
どまる。  
れば人手  
とされ、  
リットが  
という。

きるはず  
とが事業  
った。  
業が対象  
股顧客を  
ト通販と  
ジャシー  
に足しげ  
をくみ取  
反映させ  
「聞く」  
た経緯が  
成長の秘  
「しも」顧  
傾けるこ  
る。

日、社員

「アマン

責で、ほ

を向けら

明けた。

て重要な

与する一

分野の慈

足を移す  
の多くが  
しかかる  
「がこれ  
れること

## 健康保険組合

## 解散や合併で減少傾向

健康保険組合の支出の4割超は  
高齢者医療費に充てられている



2019年度の支出  
8兆1138億円

保険給付費 50.7%

高齢者拠出金 42.3

保健事業費 4.5

その他 2.5

(出所)健康保険組合連合会

▽…高齢者医療費への拠出  
金が増加し、健保組合の財  
政が急速に悪化している。  
政府は中小企業の従業員が  
加入する協会けんぽには1  
兆1千億円を超える財政支  
援を実施しているが、加入  
者の所得水準が高い健保組  
合には補助金は入っていない。  
拠出金を捻出するため  
平均保険料率は協会けんぽ  
の10%に近づきつつあり、  
健保組合数は解散や合併の  
影響で減少傾向にある。

▽…健康保険法に基づき、厚生労働  
省の認可を受け設立される組  
合。単一企業で作る場合は700  
人以上、同業やグループ企業で作  
る場合は3000人以上の被保険  
者が設立時に必要となる。健保組  
合数は2019年度時点で138  
8組合あり、従業員とその家族を  
中心に約3000万人が加入す  
る。従業員と勤務先が毎月支払う  
健康保険料をもとに医療費支払い  
などの保険給付、健康診断など保  
健事業を担う。中小企業向けの全  
国健康保険協会（協会けんぽ）、

▽…企業と従業員の代表で構成す  
る組合会と理事会が議決機関・執  
行機関となる。政府に代わって組  
合の実情にあわせ、病气やけがを  
したときの手当金や出産手当金の  
上乗せのほか、保養所など福利厚  
生といった独自の健康増進策を展  
開できる。日立製作所、三菱UF  
J銀行、日本航空など一部の健保  
組合は、退職後も健保を適用する  
特定健保組合として福利厚生を充  
実させ、人材の確保にも役  
立っている。

【モスクワ】石川陽平  
ロシアのプーチン政権が  
再び政敵の排除に動い  
た。反体制派指導者アレ  
クセイ・ナワリヌイ氏に

プーチン体制下では政  
敵の排除が相次いだ。石  
油大手ユーコススのミハイ  
ル・ホドルコフスキー元  
社長が03年に逮捕された  
「ユーコス事件」では、  
印象づけた。

ナワリヌイ氏は毒殺未  
遂疑惑で注目を集めるな  
か、実刑を受けるリスク  
を承知で帰国し、自らを  
政権の「犠牲者」として

あよぶの【ワウ】